

法令・学習指導要領
文部科学省・都教育
委員会の方針・施策

教育目標

己を磨き、よりよい社会を築く人間
1 思いやる心 2 自ら学ぶ姿勢 3 最後までやり抜く力

品川区教育委員会の
教育目標
品川教育ルネサンス

目指す学校像

○生徒が明るく元気に登校できる学校
○生徒同士、生徒と教職員の間に信頼関係のある学校
○授業が充実した学校
○地域の期待に応え、信頼される学校

目指す教師像

●生徒の学ぶ意欲を引き出す教師 ●生徒の声に耳を傾け、共感的に理解し励まし支援する教師 ●愛情を注ぐ教師

中期的取組目標

- 1 教育課程の趣旨を踏まえて、単元や教材の中で「何ができるようになるか」を明確にし、確かな学力を図るとともに、主体的な学習態度を養う。
- 2 互いの生命と人格を尊重するとともに、自己を律しつつ、他と強調し、他を思いやる豊かな心の育成を図る。
- 3 自己の体力の特徴を踏まえた積極的な運動習慣、食育や生活リズムの改善の推進を通して、健康・体力の増進を図る。
- 4 一人一人の生徒理解に努め、心がふれ合う豊かな関わり合いを通して、社会性や人間力を育む。
- 5 校区教育協働委員評価や区生徒・保護者アンケートより、評価に基づく課題解決を推進する。
- 6 品川コミュニティスクールの学校支援地域本部事業を推進し、学校・家庭・地域が一体となって生徒を育てる体制を整え、愛校心や地域に対する心情を育成する。
- 7 オリンピック・パラリンピック教育において、共生社会の実現に必要な資質である「障害者理解」「豊かな国際感覚」「伝統・文化」「ボランティアマインド」の充実を図る。
- 8 確かな学力の向上、特別支援教育の充実、特色ある学校づくり、指導力の向上を目指す。

1 確かな学力と主体的な学習態度の育成

- ①全教科で「主体的・対話的で深い学び」アクティブラーニング型授業の充実を図るとともに、思考力を育む授業を実践する。
- ②毎朝の朝学習や読書週間を通して、基礎学力や読書率と読解力の向上を図る。
- ③特別支援教育を推進するとともに、個に応じた学習指導を充実させる。
- ④評価規準を明確にし、指導と評価の一体化を図る。

2 豊かな社会性・人間性の育成

- ①生徒が自ら主体的に挨拶できるようにする。
- ②生徒の自己肯定感や自己有用感を育成するとともに、自他の尊重を図る意識をもたせる。
- ③受容と共感を基盤とする肯定的な学級風土を築き、人権尊重の意識に立った取組を充実させる。
- ④生徒が主体的に創る学校行事・学年行事を通して達成感や自己有用感を育む。

3 健康・体力の増進

- ①望ましい運動習慣の形成や体力向上の取組の充実を図る。
- ②毎日の給食指導を中心に食育の充実を図る。
- ③生徒の心身の健康管理を的確に行う。

4 生徒理解と生活指導の充実

- ①落ち着いた規律ある学校生活が送れるよう指導の徹底を図る。
- ②生徒一人一人の変化を見抜き、報告・連絡・相談を徹底し、いじめ、虐待、不登校、問題行動等の早期発見と組織力を生かした迅速適切な対応に努める。
- ③特別支援教育の充実を図る。

5 安全・安心な学校づくり

- ①生徒・教職員共により実践的な力を身に付けられるよう様々な場面を想定した避難訓練の充実を図る。
- ②生徒を防災訓練などの活動に地域の有効な人材として、自覚と行動力の育成を図り、自助・共助・公助を実践できる力を養う。
- ③全教職員で情報共有を行うとともに、給食時の確認を徹底して行い、食物アレルギー対応に万全を期す。
- ④問題が発生した時は、一人で抱えることなく組織的、迅速に対応。

6 社会に開かれた教育課程の実現

- ①校区教育協働委員会に積極的に教育活動を公開し、校教協委員評価の充実を図る。学校地域コーディネーターを中心に学校支援ボランティアによる教育活動への参画を推進する。
- ②HPの充実・改善に努め、定期的に更新し、適時性のある情報発信を行う。
- ③企業や地域のグストティーチャーや学習支援ボランティアなど、様々な人材の活用を促進する。

7 チーム東海としての学校組織・運営

- ①教職員の信頼関係と協働性を重視し報・連・相を徹底して様々な課題を乗り越える機動力のある教職員集団。
- ②教育者としての資質・能力の向上と授業改善を図り、生徒・保護者・地域の信頼に応える質の高い教育実践。
- ③迅速で誠意と心遣いが感じられる対応を通して、保護者・地域・関係機関との良好な信頼関係の継続・発展。
- ④服務規律を確保し教育公務員としての自覚と誇り。
- ⑤「ワーク・ライフ・バランス」推進の観点から、一人一人が計画的で効果的な仕事の進め方を考え実践する。